

2023 年度 長岡大学シラバス

授業科目名 科目コード	心理学 (Psychology) 131029-14-000					担当教員	山川 智子 (ヤマカワ トモコ)		
科目区分	教養科目	必修・ 選択区分	選択	単位数	2	配当年次	1 年次	開講期	前期
科目特性	知識定着・確認型 AL/外部講師招聘科目								

① 授業のねらい・概要									
従来の一般的な心理学に加え、脳科学、社会学、行動経済学など多様な要素を盛り込んでいる。心理学の基礎知識を活かすため、「言葉にして表現する」ということに重点を置いている。									
② ディプロマ・ポリシーとの関連									
コミュニケーション能力/職業人として通用する能力/専門的知識・技能を活用する能力									
③ 授業の進め方・指示事項									
人間関係と自己分析を軸として、人間の心理と行動への考察を深める。一般的な心理学の基礎知識を踏まえ、より深く人間心理を考察する能力を身につけることを目標とする。									
④ 関連科目・履修しておくべき科目									
特になし。高校までの倫理社会や保健体育、大学で学ぶ哲学、経営学・経済学等との重複部分は特に理解を深めておいて欲しい。									
⑤ テキスト (教科書)									
特になし。各回、必要に応じて資料・レジュメ等を配布する。									
⑥ 参考図書・指定図書									
情報文化研究所編『認知バイアス事典』(2021) フォレスト出版 齋藤 勇監修『図解 心理学用語大全 人物と用語でたどる心の学問』(2020) 誠文堂新光社 マーカス・ウィークス『10 代からの心理学図鑑』(2015) 三省堂 越智啓太『心理学ビジュアル百科』(2016) 創元社 ゆうきゆう『なるほど! とわかるマンガはじめての心理学』(2014) 西東社 『ビジネス心理検定試験公式テキスト 1 基礎心理編』(2012) 中央経済社 妹尾武治『脳がシビれる心理学』(2014) 実業之日本社 『メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅲ種公式テキスト』(2017) 中央経済社									
⑦ 評価 A に対応する具体的な学習到達目標の目安									
(i) 一般的な心理学に出てくる用語全般を把握し、定義を 100 字程度で簡潔に説明できる。									
(ii) 社会やコミュニケーションに関わる心理学の理解を深めて、行動指針に具体化できる。									
(iii) 心理学の歴史的な経緯を踏まえ、代表的な心理学者の理論と事例を端的に解説できる。									

⑧ ルーブリック					
評価項目	評価基準				
	S	A	B	C	D
	到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
(i) 一般的な心理学に出てくる用語全般	用語を解釈し事例を踏まえ説明ができる	用語の意味を資料を見ずに説明できる	用語の意味と説明の紐付けができる	用語について資料を見ながら説明できる	資料を見ても用語の意味が解釈できない
(ii) 行動指針の具体化	心理行動を資料なしで適切に説明できる	心理行動を資料なしで説明できる	心理行動の紐付けができる	心理行動の紐付けが資料を見てできる	資料を見ても心理行動が説明できない
(iii) 理論と事例の明文化	理論と事例を文章化し、意見を発表できる	理論と事例を文章化して、説明できる	理論と事例を資料なしで紐付けできる	理論と事例の紐付けが資料を見てできる	資料を見ても理論と事例が結びつかない

⑨ 学習の到達目標（評価項目）とその評価の方法、フィードバックの方法								
学習到達目標（評価項目）	試験	小テスト	課題	レポート	発表	授業への参加意欲	その他	合計
総合評価割合	50%	20%				30%		100%
(i) 一般的な心理学に出てくる用語全般	30%	10%				10%		50%
(ii) 行動指針の具体化	10%	5%				10%		25%
(iii) 理論と事例の明文化	10%	5%				10%		25%
フィードバックの方法	出席票や解答用紙は、原則返却しない。確認・添削後、修正すべきポイントや評価基準を、適宜授業で知らせる。問題・解説は Google Drive へ							

⑩ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）	
毎回心理テストを行い、結果を受講者と共有することで新たな気づきを得た。担当する授業すべてに共通するのは、1.自己効力感を醸成する。2.学習性無気力をなくす。3.人生の裁量権を増やす。である。	

⑪ 授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分） （※特別な持参物）	
1	オリエンテーション・心理テスト「あなたは一体どんな人？」	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
2	巨人の肩の上に立つ①心理学の歴史的経緯	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
3	巨人の肩の上に立つ②心理学の歴史的経緯	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分

4	学習と記憶①～エビングハウスの忘却曲線、頭の良さとは？	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
5	学習と記憶②～人は人工知能（AI）に取って代わられるか？	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
6	判断・決断・意思決定～脳や心では何が起きているのか？	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
7	メンタルヘルス・マネジメント～自分の心と身体を労わる～	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
8	サイコロジカル・ファーストエイド(PFA)～共感と心のケア	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
9	アクティブ・リスニング～人の話をしっかり聞くコツとツボ	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
10	社会心理学①対人関係～とにかく人の世は住みにくい	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
11	社会心理学②集団心理～小人閑居して不善を為す	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
12	交渉とコミュニケーション①段階的要請法と譲歩的要請法	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
13	交渉とコミュニケーション②アサーティブな表現と対応	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
14	レジリエンス～くじけない心をつくる「心の筋トレ」	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
15	総括：心理学で学んだ内容をどのように発展させてゆくか	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分

⑫ アクティブラーニングについて
知識定着・確認型 AL を採用する。心理テストなどから自分の傾向を知ること、主体的に授業に取り組めるような工夫を心がける。

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
実務経験と授業科目との関連性